日奈久中通信

校訓
ー礼 節 探 究 鍛 錬ー

教育目標
日奈久を愛し、夢の実現に向かって、
自ら学び、挑戦し続ける 生徒の育成
（感謝 笑顔 挑戦）

令和５年度　第３号
発行者　校長　園田 英雄
令和５年７月３日

「個性発揮できる学校」を目指して　ー生徒総会開催ー

６月８日に生徒総会を行いました。生徒総会は全校生徒で構成する生徒会最高の議決機関です。年度始めに生徒会長が生徒全員を招集し、規約の改正や年間計画などを決議するなど生徒会活動のベースとなる大切な話し合いの場となっています。

この日は、生徒会長の山下晴生さんが挨拶したあと、執行部の提案について協議が行われました。今年度の取組の目玉になるのは「ＳＤＧｓについて」の取組です。執行部の方から持続可能な開発目標１７項目について紹介があった後、節電、節ガス、節水、残食ゼロ、古紙回収、ペットボトル集めの取組について、執行部を中心に各専門委員会で役割を分担しながら取り組むことが決議されました。その後、執行部と各専門委員会から提案された年間計画についても決議され、いよいよ今年度の日奈久中生徒会活動が本格的にスタートしました。

生徒の話し合いに臨む態度がとてもよく、発表する内容も十分考えられ引き締まった総会となりました。テーマ「翔進～一人一人の個性を持って～」の実現に向けて頑張ってほしいと思います。

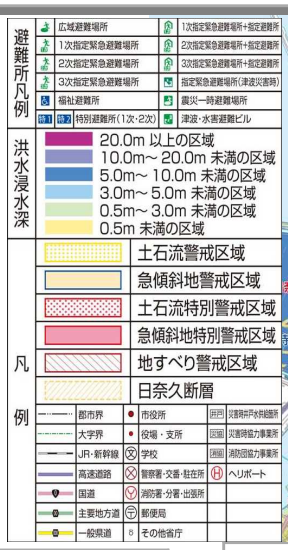
風水害避難訓練・引き渡し訓練

６月９日に風水害を想定した避難訓練を行いました。保護者の皆様には、お子様の引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました。

右の図は日奈久地区のハザードマップです。校区に日奈久断層が通っていることや学校周辺は広範囲で５ｍ～10ｍの洪水の可能性があること、山手では土石流警戒区域等があることなどが分かります。自宅周辺や通学路でどんな災害が予想されるのかを知り、日頃からの備えが大事です。

避難訓練に当たって、自分の命、大切な人の命を守るために、次のことを生徒に伝えました。

●日頃から災害のイメージを持て
●事前に正確な防災情報をつかめ
●正常性バイアスを克服し避難せよ



健闘した八代中体連総体

６月２４日から八代中体連総合体育大会が開催され、本校から９名の生徒が出場しました。前日の選手推戴式では生徒会長の山下晴生さんが、「勝利を目指して頑張ってください。生徒みんなで応援しています」と選手を激励。２４日には野球部２名が竜北中との合同チームで出場。三中・五中合同チームと対戦し１－９で敗れました。２５日には卓球部６名が個人戦に出場。最後まで粘り強く戦いましたが、上位入賞はなりませんでした。７月１日実施予定のテニス競技は雨天のため中止となりました。なお、堤さんの県大会への出場は決定しています。

卓球部３年生の森下さん、内田さん、丸尾さんにとっては最後の中体連大会となりました。３年間部活動を続けてきたことはとてもすごいことで、何ものにも替えられない財産です。３人のこれまでの頑張りに敬意を表します。

自分らしく生きるために

６月３０日に授業参観、家庭教育講演会、学年懇談会を実施しました。保護者の皆様には、ご多用な中、ご来校いただきありがとうございました。

家庭教育講演会では、ともに拓くＬＧＢＴＱ＋の会くまもと代表の今坂洋志氏をお招きし、「性的マイノリティと人権　ー私たちは多様な性に生まれていますー」という演題でご講演いただきました。今坂氏は、「『性』は男性と女性の２種類だけでなく多様な性があるということ。病気でも悪いことでもなく、からかったり、悪ふざけは決してしないでください」と話されました。最後に丸尾うららさんが、「無意識の思い込みで誤解や偏見が起きてしまうことを学びました。一人一人が、いろんな個性があり自分らしく生きていける場所をつくればもっと明るい世界になると思います。私たちが受け入れて優しい世界にしていきたいです」とお礼の言葉を述べてくれました。